

< 集団討論課題（警察官 A） >

集団討論については、試験日の午前、午後(いずれか受験)ごとに以下の課題の中から1題を出題しました。掲載している課題につきましては、出題内容を一部加工して掲載しています。

なお、課題については、グループ内で活発に議論を行っていただくため、様々な分野から出題しています。

- 国際化が進む中、これまで以上に外国人労働者を積極的に受け入れるべきだという意見について
- 本年4月から特定少年（18歳及び19歳の少年）が事件を起こして起訴された場合、実名が公表される改正少年法が施行されましたが、年齢に関わらず一定の凶悪事件を犯した全ての犯罪少年を実名報道するべきだという意見について
- 近年、防犯カメラの設置が急速に進んでいるが、設置が可能な場所には全て防犯カメラを設置するべきだという意見について
- 小学生がスマートフォンを保有することについて
- 一定の性犯罪を犯した前歴者の再犯防止を目的として、その体内にGPSを装着する制度を導入してはどうかという意見について
- 大多数のSNSは匿名による利用が可能となっているが、匿名でのSNS利用について法的規制をかけるべきだという意見について
- 高齢運転者による重大事故が多発している現状から、運転免許を保有できる年齢に上限を設定するべきだという意見について
- 16歳以上であれば運転免許証なしで電動キックボードが利用できるようになる規制緩和に対し、さらに年齢の下限を引き下げてはどうかという意見について